勝又進 作品集

No.18

キャーッ
坊やが!

おいっ とまれっ スピード 違反だ！

罰金だ！ バッキン バッキン！

……… ハッ！

かわいそーに オメェ はぐれたん だナ

うんと泣いて カァちゃんを 呼ぶんだ

カァちゃん がきたら はなして やっからナー

原因は酔払い運転らしいですナ…
それにしても妻子までも道づれとは…

さーあきゅうり一山千百円！……
ええい千円！どうだ千円！
九百五十円
九百円！
九百円買った！
へーェアンコの給料ってそんなに安いのかい
かせぎが悪いんでヨこづかいだって百円以上もらったためしがネェヨ………
ヨオカアちゃん五百円くんねェか………
……四百円！
三百円！……
二百円！………

そーなのとうちゃんたらすっかり競馬にこっちゃってウウ……

そのうち家までもち出すんだろうヨ……

今年こそせがれが合格しますように……

よかったですねェムスコさんうかったそうで…

でもマア感心ですナァ願がかなった時もこうして毎年おみえになる…

今年こそせがれが卒業できますように…

ゆうべから徹夜ですか大変ですネェー……
ここの塾は先着順なんですの……
でも、これもみな子供の為ですワ……
将来一流大学に入学できるように………
そして一流会社に就職………
それを思えばこれしきのこと…
老後……
住みにくいナァ………
年中サンマのくさったようなイヤーな臭い……
くい物だってアンタ週に一度ありつけるかどうか…
それにしてもおいらより生命力の旺盛な人間がいようとは………
バッタリ
ああ知らなんだ知らなんだ……
ボクムシバがないんです
!

五十一　五十二　五十三…

九百二十七…　九百二十八…　九…

一万八百四十九…　一万八百五十　一万八百五十一…

いち　にィ　いち　にィ

この方がとどけてくださったんです

マーア　早速お礼をさせていただきますワァ

五十万円の一割と申しますとホンの小銭でございますわネェ

あたくしそんなものよりもっとスバラシイプレゼントをさし上げようと思うんですのよ

ア！　どうかご遠慮なさらないで！

ちっとも惜しいとなんか思ってないんですから……

うぬぼれもはなはだしい！

サカナってのは泳いでいる時がいちばん美しいですナ

ホレ つられた魚のぶざまなこと！

だからアタシャつることだけを楽しんどるんです

チキショウ！ムスメをきずものにしやがって

えっ！プロダクションを設立！

そう個人芸の時代は過ぎたものネ………

キミは経験者だし、さしあたり

新入りの指導にあたってほしいの……

スケジュールがこんなにぎっしり！

今夜からにも仕事にとりかかりたいの………

権力をもってしても
先生せめてもう一刻
金をもってしても…
ムサシをとどめおくことはできなかった…

フー
シャー

好きなんだワ きっと愛してるのよ…
そうかナア……
そうよ そうにきまってるわ！
ウソだと思うんならだれかにきいてごらんなさいよ
ボクってこの人好きなのかナア？
ハア？

次号をおたのしみに………